

教育振興運動メールマガジン

「みんなで教振！」通信 ★家庭学習と読書推進のポイント教えます★

☆☆☆ このメルマガの内容とは？ ☆☆☆

このメールマガジンは、教育振興運動全県共通課題（「家庭学習の充実」と「読書活動の推進」）の推進にあたり、実践事例の紹介や意見交流を行うために、各実践区事務局、県内小中学校、市町村教育委員会、県内指導主事・社会教育主事に送信しているものです。

< 目 次 >

- ・【事例紹介】 予告編
 - ・【家庭学習】 テレビと読書と学力と。
～テレビ時間ワースト1の岩手県～
 - ・【読書推進】 レッツ！読み聞かせ。
～読み聞かせを家庭でも、学校でも～
 - ・【教振は今】 教ちゃん、振ちゃん見聞録
 - ・【みんなの声】 ペっこ言い隊
 - ・【編集後記】 あつしのひとりごと。
-

【事例紹介】 予告編

教育振興運動推進研修会で、「家庭学習の充実」と「読書活動の推進」に取り組む全県共通課題の趣旨説明がおこなわれましたが、このメールマガジンを通じて、具体的な方法を学び合えるように、県内の実践を紹介していきます。どうぞ、ご期待ください。

【家庭学習】「テレビと読書と学力と。」

～テレビ時間ワースト1の岩手県！～

<データ> テレビ等視聴時間（小6：2時間以上 H20 全国調査）
全国平均 69.8%に対し、岩手県平均 74.5%（全国ワースト1位）

非常に話が上手で、授業で活発に発言する子が、実際にテストをしてみると、必ずよい点数をとることができるとは限りません。それは、ペーパーテストによる「学力」は、書き言葉がベースとなっているからです。

話し言葉や単語ではなく、主語・述語などの複雑な文章を理解し、自らも表現し、使う力が「学力」の基底となります。書き言葉を理解するには、書き言葉そのものを読み慣れることが必要であり、その書き言葉がよく使われているものがこそが「本」なのです。

文章の中身を理解するためには、そこに書かれている場面をイメージとして、思い浮かべる力が必要となります。しかし、テレビは、イメージそのものが画面に登場し、自らがイメージする力を必要としません。

テレビを多く観るということは、話し言葉中心となり、読み言葉に慣れる読書時間を奪うだけでなく、文章をイメージ化する力を身につけさせないでしまいます。

観る番組や時間を決めるなど、親も子どもテレビを観る時間を減らし、その時間を「家読（うちどく）」や親子の語らいの時間にしていきませんか。

子どもの学習は、まずテレビ時間をコントロールするところから始まります。「勉強したの？」と子どもに要求する前に、テレビを消す時間を作ることを考えていきませんか。

ここで、一句。

「読書しろ」 いつもうるさく 言いながら
テレビを観ている 親の背見る子 （あつし）

・・・親の姿を、子どもはいつも見えています。

【読書推進】 レッツ！読み聞かせ。

～読み聞かせを家庭でも、学校でも～

読み聞かせには、2種類の「読み」があると思います。

ひとつは、親子での読み聞かせの「読み」です。

親が子に、絵本を読んできかせる・・・それは親子の時間の共有。

一緒にいる、同じものを見て語らい心通わせる大切なひと時です。

そこに、「上手く読む」も、「こう読まなければならない」も必要ないのではないのでしょうか？

ただ、文字を声にしてあげればいい・・・それだけです。

子どもの幸せそうな顔を見たい、その顔を見ると自分も幸せになる。だから、絵本を読む。

親子の「読み」に押し付け（強制）や教育的な考え（国語教育）はいりません。

難しく考えることなく、親子の幸せな時間を過ごしていただきたい。
子どもが「子ども」でいる時間を、この子の「親」であることを楽しんでほしいです。

それに対して、多くの子どもたちに読み聞かせる「読み」については、次回にお話したいと思います。

【教振は今】教ちゃん、振ちゃん見聞録

(教ちゃん) 7月13日の釜石地区を最後に、今年の教育振興推進研修会が終わったわ。

(振ちゃん) 二戸、宮古、久慈、花巻、釜石の5地区の研修会を見てきたけど、どこも地域の実情に合わせて工夫された内容だったよ。

(教ちゃん) 全県共通課題を設定した趣旨説明や事例発表、ワークショップ、講演・・・と内容は様々だったけど、参加した皆さんは真剣に考えていたわ。

(振ちゃん) 学校の「まなびフェスト」にもある「家庭学習」や「読書推進」の取り組みを家庭・地域も一緒になって取り組んでいきたいよね。

(教ちゃん) 研修会に参加された地域の方は地域の皆さんに、保護者の方はPTAの皆さんに、先生方は学校で研修会での内容を伝えてもらいたいわ。

(振ちゃん) 県でも重点施策として、学校教育課と生涯学習文化課、指導主事と社会教育主事が一緒に取り組むんだって。

(教ちゃん) そうなの。わからないことがあったら、何でも教育事務所の指導主事、社会教育主事に聞けばいいのね。

【みんなの声】ぺっこ言い隊

「教育振興運動」や「家庭教育」、「読書推進」について思うこと。メルマガの感想やご意見・ご要望など・・・皆さんの声を掲載するコーナーです。

皆さんの声を、こちらにどんどんお寄せください。→21kyoushin@gmail.com

【編集後記】あつしのひとりごと

メールマガジンの配信が、めでたく始まりました。パチパチパチ・・・。
各実践区、小中学校の皆さんにお役に立てる情報を配信できるよう、がんばりますっ。

第1号ということで、担当者の自己紹介・・・。

元々は中学校社会科教員、柔道三段・C級審判員、ギターとバイクが大好きで、
現在手話を勉強中、こんな私ですがよろしく願いいたします。

★このメールへの感想、ご意見・ご要望がございましたらこちらまで。↓

21kyoushin@gmail.com

★教育振興運動に関する資料を見たくになりましたらこちらまで。↓

<http://www.manabi.pref.iwate.jp/etcdoc/index.html>

★生涯学習の役立ち情報なら何でも「まなびネットいわて」まで。↓

<http://www.manabi.pref.iwate.jp/>

★子育てに迷ったら、ひとりで悩まず「子育ていわてケータイサイト」に。↓

<http://www.manabi.pref.iwate.jp/kt-shien/>

～～～配信元～～～

* 岩手県教育委員会事務局 生涯学習文化課

* 発行人：教育振興運動担当 佐藤敦士（さとう あつし）

転送はご自由です。どんどん転送してください。口コミは、あなたから始まります。「みんなでやろう！」という雰囲気をあなたから作りだしてください。

⇒ 学校新聞の裏面に掲載しての各家庭への配布、回覧板を使っての自治会・子ども会への回覧も大歓迎です！

～～～